

事前評価日	平成28年5月23日	No.	6011 01
-------	------------	-----	---------

基 本 事 項	事務事業名	工事検査事業			所管部署名	工事検査課 検査係			
	事業期間	特定不可 ~ 未設定	事業年齢	-	事前評価責任者	岡田 誠	連絡先	048 - 982 - 9425	
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		根拠法令等	地方自治法			
	事務事業の性質	単年度			執行方法	直営			
	基 本 の 計 画 関 係	関連付け	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無		直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	
		まちなみ目標				歳 出 予 算 科 目	事業名	工事検査事業	
		施策					会計区分	一般会計	
		施策小項目					款 項	総務費	総務管理費
	第3期実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無		目		工事検査費		
	個別計画の位置付け	計画名	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無		前年度の事務事業 有無・事務事業番号	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	601101
目 的	対象 (誰を、何を)	(直接対象)市の発注する工事 (最終的な対象)全市民			手 段 (どのような事業 を行うのか)	市が発注する公共工事で、金額が100万円を超えるものについて、中間検査、既成部分検査及び完成検査を行う。			
	意 図 (対象にどのような状態 になってほしいのか)	設計図書等に定められた出来形及び品質等が、確保できていることを工事検査により確認することで、市民が安心して施設を利用できる。				事務事業を取巻く環境の変化・実施上の課題			
類 似 事 業	類似事業	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無						
	業務プロセス(No.・名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	60110101 完成検査	60110103 中間検査				
				60110102 既成部分検査					

区分	区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度			平成29年度	平成30年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
投 入 コ ス ト	① 直接事業費	21	24	29	25	1	26	26
	② 人件費	8,588	7,553	7,895	6,024	-1,529	6,189	6,189
	正職員直接投入人員	1.04人	0.93人	0.98人	0.67人	-0.26人	0.75人	0.75人
	正職員間接投入人員				0.06人	0.06人		
	③ 間接経費(加算)							
④ コスト対象外(除外)								
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	8,610	7,577	7,924	6,049	-1,528	6,215	6,215	
資 源	⑥ 国庫支出金							
	国補助率							
	⑦ 県支出金							
	県補助率							
	⑧ 市債							
⑨ その他								
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)								
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C 吉川市年間負担経費(A-B)	8,610	7,577	7,924	6,049	-1,528	6,215	6,215	
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 標 設 定 指 標	区分	指 標 名 (上段)	単 位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
				目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	①	市が発注する工事件数	件	110	110	100	105	105
		市が発注する契約金額100万円を超える建設工事件数		88	91	101		
活 動 指 標	②	総人口	人	70,484	71,355	72,154	73,561	74,930
		吉川市総人口		70,373	71,179	71,781		
成 果 指 標	①	年間検査件数	件	130	130	110	130	130
		完成検査+中間検査+既成部分検査+再検査の総件数		109	106	127		
成 果 指 標	②	査察の実施件数	件	18	19	20	21	21
		実施件数		18	19	20		
成 果 指 標	①	工期内完成検査実施率	%	95.00	97.00	97.00	98.00	98.00
		工期内完成検査実施件数/完成検査実施件数		96.59	93.40	98.00		
	②	検査執行率	%	120.00	120.00	120.00	124.00	124.00
		検査総件数/検査対象件数		123.86	116.48	125.74		

業	区分	評価指標名(上段) / 指標の性質(下段)			平成26年度	平成27年度	平成28年度	成果・効率性向上度のポジション 成果・効率性ともに今後も維持・発展させる 大 成果向上度 小 小 効率性向上度 大
	目標結果	② 査察の実施件数 増加することが良いとされる指標			100.00% ★★★★★ 達成された	100.00% ★★★★★ 達成された	100.00% ★★★★★ 達成された	
	成果結果	① 工期内完成検査実施率 増加することが良いとされる指標			101.67% ★★★★★ 達成された	96.29% ★★★★ 概ね達成された	101.03% ★★★★★ 達成された	
	効率性	単位 当たり コスト	①	トータルコスト × 1,000円 年間検査件数	円/件 71,479	平成27年度 47,629	平成28年度 ↑	
績	結果	単位当たり経費変動率(当該年度単位コスト÷前年度単位コスト)÷前年度単位コスト)			-33.37%	コストが減少している		
	主 な 取 組	1 年度別工事検査件数						
		区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
組	2 年度別工事検査金額(単位:千円)							
	区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度		

官 民 役 割 分 担 評 価	公共性	実施主体の妥当性	行政関与の妥当性	受益者負担の妥当性
	より多くの市民に提供されるが、突出した必需性が見当たらないサービス	政策的意決定を必要とし、かつ行政上の専門知識を必要とするサービス	高 10 5 0 -5 -10 低	高 10 5 0 -5 -10 低
	必需性 私益性・個人消費性 ②必需・私益 ③選択・私益 ①必需・公益 ④選択・公益 公益性・共同消費性 選択性	行政専門性 経常業務 ②経常的・行政専門性 ③経常的・一般専門性 ①政策的・行政専門性 ④政策的・一般専門性 政策形成 一般専門性	高 10 5 0 -5 -10 低	高 10 5 0 -5 -10 低

事 業 評 価	区分	評価	評価判断理由(特記事項)
	妥当性	役割分担 対象・手段 意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討 工事検査業務は、地方自治法第234条第1項の規定により、公共工事の完成引渡しの際における工事完成検査が義務づけられており、市が工事検査事務を行うことは妥当である。 市に引き渡される完成品が、品質基準を満たし、市民等が安全に使用できることを検査により確認することは妥当である。
	有効性	成果向上の余地 上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし 工事検査業務を通じて、請負業者に対し、工事の工程管理及び品質管理等の適正化を促すことで、公共工事の品質向上が期待できる。
	効率性	コスト改善の余地 受益者負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし 工事検査業務の経費は、人件費が主なものであり、コスト改善の余地はない。 工事検査業務に受益者負担はない。

改 善 策	これまでの改善(検討)状況とその内容	<input checked="" type="checkbox"/> 改善実施済 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 改善未実施 工事発注課の担当者等を対象とした監督員会議を通じて、適正な工期の設定を促したことや査察を通じて請負業者に的確な工程管理を促したことにより、工期内での完成検査実施率が向上している。
	課題と今後の改善策	工事完成評価を実施する際、すべての評価結果に公平性が求められる。したがって、監督員等の評価に整合性が取れるように監督員会議を通じて、評価基準の明確化と共有化を図っていく。

事 業 の 一 次 評 価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了 ↓ <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	
	「今後の方針」の説明(計画内容等)	

一次評価日	平成29年5月19日	一次評価責任者	岡田 誠
-------	------------	---------	------

二 次 評 価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了 ↓ <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化
	説明	(一次評価者と二次評価者が同一のため、評価は同じになります。)

二次評価日	平成29年5月19日
-------	------------